

秀長さんプロジェクト推進協議会等による大河ドラマ活用事業の経済波及効果分析業務仕様書

1 業務名

秀長さんプロジェクト推進協議会等による大河ドラマ活用事業の経済波及効果分析業務

2 業務目的

令和8年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」放送を契機とした各種の観光振興事業について、大和郡山市への観光入込客数やその観光消費額から、事業期間における経済波及効果を調査・分析する。

3 業務委託期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

4 業務内容

(1) 基礎調査概要

- ① 調査期間は令和8年2月1日から令和9年1月31日までとする。
- ② 調査方法はアンケート調査による観光消費額の調査を基本とし、秀長さんプロジェクト推進協議会（以下、協議会）が提供する大和郡山市への観光入込客数や有料施設の販売データなどに基づき調査すること。
- ③ アンケート方法は対面・WEBを問わないが、事業期間中に大和郡山市を観光目的で来訪した対象者の目標サンプル数を合計2,000サンプル以上とし、特定の事業期間に偏ることなく春・夏・秋の3回に分けて実施すること。また、イベント実施時に合わせた特定日の調査を最低年2回実施すること（協議会事業及び大和郡山市事業の展示・イベントにおいては、運営者が実施するアンケートに調査項目の追加等を協議の上実施できるものとする）。
- ④ アンケートの回答を確保するための宣伝を行うなどの施策を必要に応じて実施し、目標サンプル数を確保すること。
- ⑤ 調査対象は、協議会の取組及びそこから派生して生じた取組の経済効果とする。
- ⑥ 調査項目は、宿泊の有無、交通手段、旅行中の観光消費額などを軸に、協議会との調整により決定すること。
- ⑦ 調査対象地域はやまと郡山城ホール・郡山城跡周辺及びイベント会場とする。
- ⑧ その他、経済波及効果分析に必要な調査データの収集を実施すること。
- ⑨ 上記の項目について、詳細は協議会と協議の上決定すること。

(2) 経済波及効果の分析

- ① 基礎調査で収集したデータを分析し、令和8年2月1日から令和9年1月31日までの12か月間における大河関連事業での経済効果を算出すること。
- ② 奈良県の産業連関表（観光・イベント事業）を用いて、期間内の経済波及効果の分析を行うこと。
- ③ ①及び②について、令和8年2月1日から令和8年3月31日までの期間における中間報

告を令和8年6月30日までに中間報告すること。

5 報告書の作成

調査に基づき、報告書を作成すること。

成果物

業務終了後、下記に挙げる成果物を提出すること。

(1) 業務完了届

1部（様式は問わない）

(2) 調査結果のローデータ及び単純集計結果

電子データ（Excel形式など本市が操作可能なもの）

(3) 調査結果報告書

正本 1部

副本 電子データでの納品

6 納品場所

秀長さんプロジェクト推進協議会事務局

（大和郡山市役所総務部企画政策課）

7 その他

(1) 本仕様書に定められていない事項については、双方で協議の上決定すること。

(2) 業務遂行にあたっての作業方法及び進行状況は当課職員に適宜連絡すること。

(3) 契約の履行にあたり、個人情報取扱特記事項を遵守すること。